品質と安全性に関するデータ等の自主登録規定

1. 目的

会員が、「品質と安全性に関する自主規格」に基づき、衛生関連の剤又は加工製品等を自主登録する際に提出が必要な文書を定める。防カビ剤の登録は K26「防カビ剤のポジティブリスト収載判定規定」に従う。

2. 用語の定義

「表示・用語等に関する規定」第3項による。

3. 自主登録時に提出が必要な文書

登録製品別の、自主登録時に提出する文書は次の通り。

(1) 抗菌剤

「品質と安全性に関する入会・自主登録データシート I (抗菌剤)」に必要なデータ 等を記入し、SDS (安全データシート) と共に事務局に提出する。

(2) 抗菌加工製品

同等抗菌加工製品群ごとに「品質と安全性に関する入会・自主登録データシートII (抗菌加工製品)」に必要事項を記入し、指定試験機関が発行した試験成績書の写しと共に事務局に提出する。JIS Z 2801 の 5 項の試験方法による場合は、JNLA ロゴマーク付きの試験証明書の写しとする。

(3) 防カビ加工製品

同等防力ビ加工製品群ごとに「品質と安全性に関する入会・自主登録データシートⅢ (防力ビ加工製品)」に必要事項を記入し、事務局に提出する。

(4) 抗ウイルス加工剤

「品質と安全性に関する入会・自主登録データシートVII(抗ウイルス加工剤)」に必要事項を記入し、SDS(安全データシート)と共に事務局に提出する。

(5) 抗ウイルス加工製品

同等抗ウイルス加工製品群ごとに「品質と安全性に関する入会・自主登録データシートV(抗ウイルス加工製品)」に必要事項を記入し、指定試験機関が発行した試験成績書の写しと共に事務局に提出する。

(6) 業務用除菌膜施工用塗材

同等除菌膜施工用塗材群ごとに「品質と安全性に関する入会・自主登録データシート VI (除菌膜施工用塗材)」に必要事項を記入し、指定試験機関が発行した試験成績書の写しと共に事務局に提出する。

(7) 抗バイオフィルム加工製品(付着抑制)

同等抗バイオフィルム加工製品(付着抑制)群ごとに「品質と安全性に関する入会・自主登録データシートVII(抗バイオフィルム加工製品(付着抑制)」に必要事項を記入し、指定試験機関が発行した試験成績書の写しと共に事務局に提出する。

4. 自主登録の受理

事務局は、「品質と安全性に関する入会・自主登録データシート」に必要な事項が記載

されており、かつ第3項に記載の資料の提出があれば、それらを受理し、その旨を自主登録者(会員)に通知する。

5. SIAAマークの表示

「自主登録受理通知書」記載の<mark>剤又は加工製品等</mark>には、SIAA マークの使用申請により、マークを表示することができる。詳細については「表示・用語に関する規定」及び「SIAA マーク管理運用規定」に<mark>従うこと</mark>。

6. 情報公開

本会は、自主登録された衛生関連の剤又は加工製品等に関する情報を公開する。情報公開の方法等については「ウェブサイト管理運用規定」に定める。

7. 自主登録関連書類の保管

会員は、自主登録関連書類(電子媒体等を含む)を当該製品の販売が終了後 10 年間保管するものとする。

制定: 平成10年6月24日

改訂:平成11年6月02日

改訂:平成12年6月22日

改訂:平成13年6月22日

暫定改訂:平成13年7月24日

改訂:平成15年5月15日

改訂:平成19年2月2日

改訂: 平成19年5月21日

改訂: 平成 19年 12月 21日

改訂:平成23年12月20日

改訂: 平成 25 年 5 月 10 日

改訂: 2021年12月14日

(業務用除菌膜施工用塗材の登録は2022年4月1日から運用する)

改訂: 2023年5月29日

改訂: 2024年3月21日